

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 フジプレミアム株式会社
 コード番号 4237 URL <http://www.fujipream.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本倫長

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員専務 IR・広報部長 (氏名) 大川拓志

TEL 079-266-6161

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	9,815	39.3	987	34.8	983	27.9	585	52.1
26年3月期第2四半期	7,045	35.1	732	122.5	768	120.4	384	265.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 594百万円 (38.7%) 26年3月期第2四半期 428百万円 (291.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	20.49	—
26年3月期第2四半期	13.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	21,257	8,242	38.2
26年3月期	17,227	7,819	44.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 8,116百万円 26年3月期 7,701百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の期末配当予想は未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,083	18.1	1,729	20.7	1,709	13.2	940	16.2	32.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	29,786,400 株	26年3月期	29,786,400 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	1,211,461 株	26年3月期	1,211,461 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	28,574,939 株	26年3月期2Q	28,574,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融政策等を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費税の引上げによる個人消費の落ち込みや、円安による原材料価格やエネルギーコストの上昇等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの主力事業である精密貼合及び高機能複合材部門におきましては、タッチパネルやLED関連の市場が伸び、堅調に推移いたしました。また、環境ビジネス部門におきましては、再生可能エネルギーの固定価格買取制度により、産業用の需要が拡大し、好調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高9,815百万円（前年同四半期比39.3%増）、営業利益987百万円（同34.8%増）、経常利益983百万円（同27.9%増）を計上し、四半期純利益は585百万円（同52.1%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来の「フラットパネルディスプレイ部門」及び「クリーン・エコエネルギー部門」は、それぞれ「精密貼合及び高機能複合材部門」及び「環境ビジネス部門」へ名称を変更しております。

精密貼合及び高機能複合材部門

当部門につきましては、国内外におけるディスプレイ市場は、4Kテレビ等の高付加価値タイプのディスプレイ市場が拡大し、堅調な推移を見せております。また、タッチパネル市場におきましては、産業用分野やアミューズメント分野等に用いられる用途が広がり、生産量も拡大しております。しかしながら、新興国での生産技術の進化や低価格品の台頭等、世界市場での競争は激しさを増しております。このような市場の変化の中、精密貼合技術やダイレクトボンディング技術を活用し、新規生産設備の導入による生産の高度化を推進、更に独自の技術を活かしLED関連事業にも参入する等、新規ビジネスへの取組みを強化し、実績を上げてまいりました。

この結果、売上高6,671百万円（前年同四半期比35.0%増）、営業利益672百万円（同39.2%増）となりました。

環境ビジネス部門

太陽電池の国内市場は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の施行により、住宅用から産業用、更にメガソーラー発電用に至るまで幅広く太陽光発電システムの需要が拡大いたしました。これらの市場に対して、競合他社とは差別化された特徴を持つ超軽量太陽電池モジュールが多くの受注を獲得し、販売量増加に貢献いたしました。しかしながら、海外製品の流入や新規参入企業の増加、そして電力会社による系統連系接続申込みへの回答保留が発生する等、市場環境としては課題が増加しております。このような市場の動きに対応すべく、独自の技術で開発した超軽量太陽電池モジュール、更に、規制緩和された農地並びに駐車場へ設置可能な追尾型太陽光発電システム等を拡販してまいりました。

この結果、売上高3,144百万円（前年同四半期比49.4%増）、営業利益321百万円（同38.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が21,257百万円となり、前期末比4,029百万円の増加となりました。主なプラス要因は、現金及び預金の増加4,389百万円、商品及び製品の増加551百万円、仕掛品の増加218百万円等であり、主なマイナス要因は、受取手形及び売掛金の減少1,244百万円等であります。

負債は13,014百万円となり、前期末比3,606百万円の増加となりました。主なプラス要因は、支払手形及び買掛金の増加484百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加911百万円、長期借入金の増加2,896百万円等であり、主なマイナス要因は、短期借入金の減少500百万円等であります。

また、株主資本は利益剰余金の増加414百万円により8,078百万円となり、純資産は8,242百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月16日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,708,690	8,098,129
受取手形及び売掛金	4,542,343	3,298,314
商品及び製品	967,737	1,519,014
仕掛品	765,847	984,446
原材料及び貯蔵品	706,622	701,626
その他	241,909	218,821
貸倒引当金	△17,566	△10,046
流動資産合計	10,915,584	14,810,306
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,280,229	2,243,785
土地	2,266,490	2,266,490
その他(純額)	1,357,076	1,534,958
有形固定資産合計	5,903,796	6,045,234
無形固定資産		
その他	16,013	12,711
無形固定資産合計	16,013	12,711
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	23,795	26,061
その他	373,012	367,430
貸倒引当金	△4,662	△4,662
投資その他の資産合計	392,145	388,829
固定資産合計	6,311,955	6,446,775
資産合計	17,227,540	21,257,081

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,310,257	2,794,668
短期借入金	2,700,000	2,200,000
1年内返済予定の長期借入金	1,632,013	2,543,415
未払法人税等	459,008	385,135
賞与引当金	15,563	15,612
その他	346,344	246,025
流動負債合計	7,463,187	8,184,856
固定負債		
長期借入金	1,770,000	4,666,600
その他	174,423	162,672
固定負債合計	1,944,423	4,829,272
負債合計	9,407,611	13,014,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	4,087,891	4,501,912
自己株式	△863,890	△863,890
株主資本合計	7,664,812	8,078,832
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,289	16,800
為替換算調整勘定	17,976	20,685
その他の包括利益累計額合計	36,266	37,486
少数株主持分	118,850	126,633
純資産合計	7,819,928	8,242,952
負債純資産合計	17,227,540	21,257,081

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,045,982	9,815,942
売上原価	5,767,637	8,282,051
売上総利益	1,278,344	1,533,891
販売費及び一般管理費	546,174	546,696
営業利益	732,170	987,195
営業外収益		
受取利息	2,447	1,603
為替差益	18,197	13,377
助成金収入	14,340	—
受取補償金	15,000	—
その他	8,089	5,483
営業外収益合計	58,075	20,464
営業外費用		
支払利息	20,624	18,209
リース解約損	—	5,844
その他	912	89
営業外費用合計	21,537	24,143
経常利益	768,708	983,516
特別損失		
固定資産除却損	—	9,774
ゴルフ会員権評価損	—	3,909
減損損失	1,378	—
特別損失合計	1,378	13,683
税金等調整前四半期純利益	767,330	969,832
法人税、住民税及び事業税	409,909	412,373
過年度法人税等	—	△37,794
法人税等調整額	△38,290	2,001
法人税等合計	371,619	376,580
少数株主損益調整前四半期純利益	395,711	593,252
少数株主利益	10,901	7,782
四半期純利益	384,809	585,469

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	395,711	593,252
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,556	△1,488
為替換算調整勘定	23,245	2,709
その他の包括利益合計	32,802	1,220
四半期包括利益	428,513	594,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	417,611	586,690
少数株主に係る四半期包括利益	10,901	7,782

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。